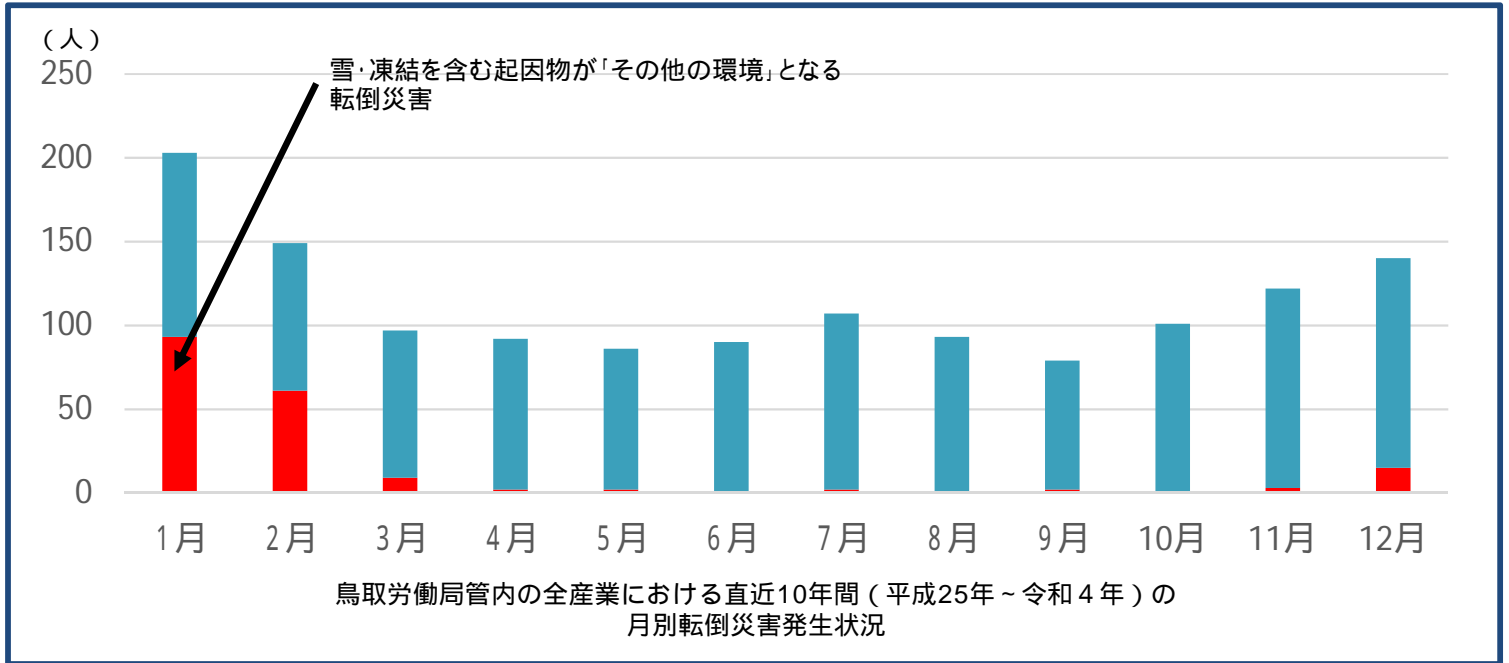


冬季の転倒災害を防ごう！！



鳥取労働局管内では、例年、冬季の転倒災害が多発し、その原因の大半は積雪、凍結によるものです。

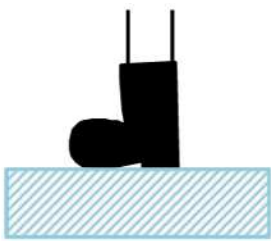
以下に、手軽にできてかつ効果的な転倒災害防止対策を挙げますので、これらの対策を取り入れて、冬場の転倒災害ゼロをめざしましょう。

冬季の転倒防止対策

滑りにくい靴を履きましょう。

冬場、屋外で履く靴は靴底が滑りにくいものを選びましょう。

滑りにくい靴は水・油用、粉用など使う場所によって種類があります。屋外で履く靴は雪上・氷用のものを選びましょう。

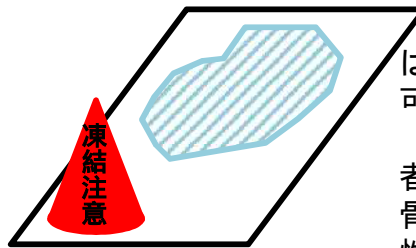


積雪・凍結箇所の注意喚起の表示

注意喚起することで、歩行者は歩行に慎重になり、転倒する可能性が大幅に減ります。

また、転倒したとしても歩行者は慎重に歩行しているため、骨折等の重篤な負傷をする可能性も低くなります。

屋内の廊下などで水などをこぼして滑りやすくなったときの応急措置としても有効です。

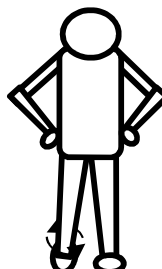


段差が目立つように表示をしましょう。

わずかな段差でも気づかなければ、転倒の原因になります。段差がわずかでも、段差が目立つように表示をしておけば、歩行者はつまずかなくなります。段差を無くす対策も検討しましょう。

業務開始前に柔軟体操をしましょう。

足の関節が固くなると、何もないところでも転んでしまいます。仕事前にラジオ体操までできれば、万全ですが、せめて足のくるぶしの関節を回すなどして関節を柔らかくしてから業務にあたります。



冬季特有の労働災害を防ごう！！

積雪・凍結による交通労働災害



気象情報を踏まえた適切な走行計画の作成（速度遵守、早めの出発）
冬用タイヤ、タイヤチェーン等適切な装備の装着（タイヤ点検の徹底）
安全運転の徹底（急ハンドル、急ブレーキ、急発進の禁止、車間確保、
交差点進入時の減速徹底）

「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づく走行管理
乗務開始前の点呼時の運転者の健康確認の徹底
交通KYTや交通安全情報マップの作成、安全運転教育の実施。

除雪作業時の労働災害防止対策

1. 作業前の対策

作業責任者の選任

除雪作業場所の地形、地質や障害物の位置の調査

の調査の結果に応じた除雪機械の種類、運行経路、作業方法等を
定めた作業計画の策定

転落危険箇所、障害物等への激突危険箇所のポール等標識の設置
機械の運転に必要な資格者の用意

除雪機械の作業前点検、操作方法の確認の徹底

2. 作業時の対策

悪天候時、視界不良時の作業中止

除雪機械の前方への他の労働者の立入禁止

誘導者の配置（誘導者の目立つ服装の装着、旗の所持）

除雪機械の詰まり除去時のエンジン停止、回転完全停止後の作業
の徹底。除雪作業再開時の周囲に作業者がいないことの確認徹底



屋根上等の雪下ろし作業時の労働災害防止対策

1. 作業前の対策

作業責任者の選任

安全な作業方法・作業手順の決定

はしご、要求性能墜落制止用器具（安全帯）等必要な用具の用意
悪天候時や屋根上等の雪のゆるみの有無の確認（有は作業中止）

2. 作業時の対策

雪塊の落下箇所の立入禁止（バリケードの設置）

作業員の墜落時保護用の保護帽、要求性能墜落制止用器具の着用
屋根上の作業時の有効性能墜落制止用器具取付のための親綱設置

はしごをかける箇所の雪庇の除去・はしごの固定

天候悪化、屋根上等の雪がゆるんだときの作業中止

